



Copyright 2006 Azuma Kawaguchi

拡がるメディアアート展

— 光る・動く・感じる・遊ぶ —

2006.11.10 (fri) ~ 12.18 (mon)

同時開催 **メディア アート フォーラム**

2006.11.10 (fri) - 11.11 (sat) 10:00 ~ 16:30

JAM
JOSHIBI ART MUSEUM

開館時間 10:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)・毎週火曜日休館・入館無料
主 催 女子美術大学美術館 神奈川県相模原市麻溝台1900 女子美術大学相模原キャンパス10号館1階
共 催 女子美術大学メディアアート学科
後 援 杉並区 相模原市 相模原市教育委員会 ICC 上田市マルチメディア情報センター CG-ARTS協会(財団法人画像情報教育振興協会)
協 賛 財団法人デジタルコンテンツ協会 日本映像学会 株式会社エフエムさがみ J-COM相模原・大和 読売新聞社(予定) 他
アドビシステムズ株式会社 株式会社イーケイジャパン NECビューテクノロジー株式会社 NTTラーニングシステムズ株式会社
エプソン販売株式会社 株式会社キョドセンター 株式会社シフカ デジタル・イメージ シャープ株式会社 大日本印刷株式会社
株式会社東和エンジニアリング 学校法人電子学園日本電子専門学校 RTSI-Televisione Svizzera, Lugano 他
問 合 せ 042-778-6801(女子美術ミュージアム直通) <http://www.joshibi.ac.jp/jam>
交 通 小田急線相模大野駅下車 神奈川中央交通バス 駅前バス乗り場3番「女子美術大学行」約20分
※午前10時前は伊勢丹デパート横グリーンホール4番乗場より発車
メディアアート展ブログ <http://jam.boxerblog.com/mediaart>

拡がるメディアアート展

一光る・動く・感じる・遊ぶー

2006.11.10 (fri)~12.18 (mon)

メディアアートの役割の一つは、技術と人間の関係性や可能性をアートの力を通して噛み砕き、共感できるものとして人々の前に示すことではないでしょうか。アーティストの眼と手によって、一見結び付きの少ない科学と芸術の境界線遊び、飛び越え、新しい意味を紡ぎ出し、わたしたちを誘う役割を担っているともいえます。それはまさに「人間と文明の関係性とは何か」を問いかけている創造行為なのです。そんなメディアアートの広がり面白さについて、学科主催によるメディアアートフォーラムと連動して企画展示いたします。

メディアアート学科為ヶ谷秀一教授をディレクターとし、学科創設以来、関わり深い山口勝弘前客員教授、ズビッグ・リプチンスキー客員教授、河口洋一郎氏ら、現代のメディアアートを牽引するクリエイターたちと、湯崎夫沙子氏をはじめ、女子美の卒業生でメディアアート分野で活躍するアーティストやデザイナーを中心に特集します。また、学科主催のメディアアートフォーラムと連携し、メディアテクノロジーが実現した今日の創造環境と、そこから生み出される新しい表現やコミュニケーション、コンテンツに焦点を当てていきます。メディアアートを通して、現代と次代における創造と表現、その伝達と連携のあり方や可能性を俯瞰することで、あらたな創造性の開拓に貢献する目的を持っています。

出品作家

浅野正博 池田裕美子 石井 裕 内山博子 大森 悟 小笠原たけし 川口吾妻 河口洋一郎
北川みどり 篠崎香織 末綱久美子 菅 綾子 高橋圭子 リンダ・デニス 出淵亮一郎
新津亜土華 羽太謙一 ポリ&俺 松本明彦 山内哲也 山口勝弘 ヤマザキミノリ
山野雅之 湯崎夫沙子 横井由美子 ズビッグ・リプチンスキー 若見有佐 (五十音順) …他

関連企画

ワークショップ

1「しりとりにクレイアニメ」羽太謙一
粘土で形を作ってしりとりにクレイアニメを作ります。
日 時 11月25日(土) 13:30~16:00
対 象 小・中学生
参加費 2000円
定 員 12名

2「三つの驚き盤ワークショップ」ヤマザキミノリ
アニメ映画の原理を工作体験できます。
日 時 12月2日(土) 13:30~16:00
対 象 小学校1年生以上~大人まで
参加費 1500円
定 員 20名

ワークショップは申し込み制となります。下記必要事項をご記入の上、ファックス・メールまたは電話にてお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

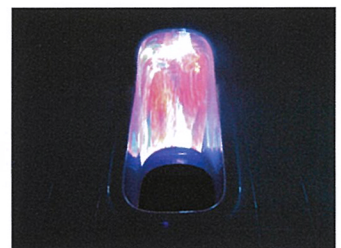
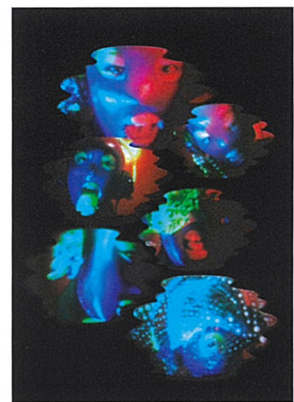
必要事項/1. イベント名・開催日 2. 参加者の名前・年齢 3. 住所 4. 連絡先
宛先/〒228-8538 神奈川県相模原市麻溝台1900 女子美アートミュージアム
TEL 042-778-6801 FAX 042-778-6815 E-mail bsk@joshibi.ac.jp

メディアアートフォーラム

お問い合わせ 042-778-6832(メディアアート学科研究室)

日 時 2006年11月10日(金)・11月11日(土)
10:00~16:30
会 場 相模原キャンパス2号館2階224教室 他
参加費 無料
基調講演 「映像世界における新境地開拓 (Breaking New Imagery Ground)
~メディアテクノロジーが拓くイメージ&アート~」 為ヶ谷秀一
研究発表 「テクノロジーとアート&デザイン」
「アートアニメーションの制作と研究」
「社会に活かすアート&デザイン」
対談 「ズビッグ・リプチンスキー+河口洋一郎+中谷日出」
…他

※各種イベントはやむをえない事情により変更になる場合がございますのでご了承下さい。



JAM

JOSHIBI ART MUSEUM

女子美アートミュージアム

042-778-6801(女子美アートミュージアム直通)

神奈川県相模原市麻溝台1900女子美術大学相模原キャンパス10号館1階

小田急相模原大野駅下車

神奈川県中央交通バス 駅前バス乗り場3番「女子美術大学行」約20分

※午前10時前は伊勢丹デパート横グリーンホール4番乗場より発車

